

横浜国立大学

保健管理センター 年報

第 45 号

(令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月)

横浜国立大学 保健管理センター

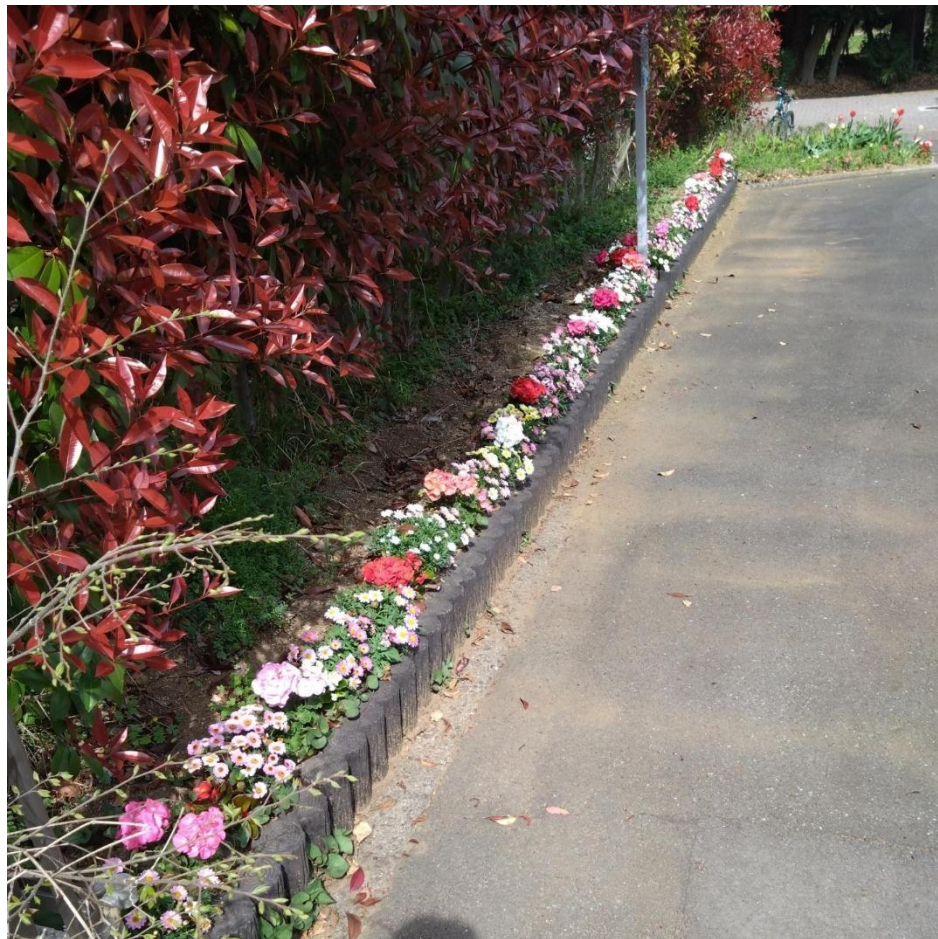
Center for Health Service Sciences



YNU C.H.S.S.

2025.3.31

2024 年（令和 6 年）度、大学はコロナ以前の日常どおりにスタートした。



2025 年（令和 7 年）3 月末

保健管理センター所長 大重賢治

目 次

はじめに

I. 保健管理センターの概要

1. 沿革
2. スタッフ
3. 業務概要
4. センター施設
 - 平面図
 - 外観

II. 学校保健

1. 学生一般健康診断
 - 1) 実施の流れ
 - 2) 実施状況
 - 3) 結果概要
2. 体育系部活動健康診断
 - 1) 実施の流れ
 - 2) 実施状況

Ⅲ. 職域保健

1. 教職員定期健康診断
 - 1) 実施の流れ
 - 2) 実施状況
2. 特殊健康診断
 - 1) 実施の流れ
 - 2) 実施状況
3. 産業医面談
 - 1) 超過勤務者面談実施状況
 - 2) 職場復帰支援面談実施状況

Ⅳ. 診療・カウンセリング業務

外来担当表（図）

1. 一般診療
 - 1) 月別診療件数
 - 2) 疾患別診療件数
2. 精神科診療・心理カウンセリング
 - 1) 月別件数

Ⅴ. 研究業績

1. 著書・論文
2. 学会発表等
3. 研究助成金

Ⅵ. その他

講義、講演、委員会 等

I. 保健管理センターの概要

1. 沿革

昭和 39 (1964) 年 8 月	横浜国立大学学生健康相談所設置に関する暫定内規（昭和 39 年 7 月 29 日決済）により、清水ヶ丘地区に学生相談所を設置。
昭和 39 (1964) 年 9 月	経済学部保健室、横浜分校保健室を統合整備し、清水ヶ丘地区内に学生健康相談所中央保健室として業務を開始。
昭和 39 (1964) 年 9 月	清水ヶ丘地区内に学生健康相談を開設、業務を開始。
昭和 40 (1965) 年 1 月	学芸学部鎌倉校舎が焼失したため、清水ヶ丘キャンパスに移転。学芸学部保健室を中央保健室に統合。
昭和 48 (1973) 年 4 月	大学保健管理センターを設置。学生健康相談所の業務を保健管理センターに移管、同相談所を廃止。工学部（弘明寺地区）に分室を設置。
昭和 49 (1974) 年 8 月	統合移転により、清水ヶ丘キャンパスから常盤台キャンパスに移転。
昭和 50 (1975) 年 3 月	常盤台キャンパス内に、保健管理センターの建物が竣工。
平成 11 (1999) 年 1 月	保健管理センター内に、身体障害者用トイレを増設。
平成 17 (2005) 年 12 月	保健管理センター内改修工事（診療室の増設他）を施行。
平成 22 (2010) 年 7 月	保健管理センターの英語表記を、それまでの Health Service Center から、Center for Health Service Sciences に変更（Health Service Center は通称として使用）。
平成 23 (2011) 年 4 月	健康診断証明書の自動発行システム導入。
平成 24 (2012) 年 7 月	保健管理センターの場所が、キャンパス中央（S5）に増改築された建物（学生センター）の 1 階に移転。
平成 24 (2012) 年 9 月	男女共同参画事業に付随するカウンセリング事業開始。
平成 27 (2015) 年 3 月	男女共同参画事業に付随するカウンセリング事業終了。
令和 2 (2020) 年 3 月	WHO が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるパンデミックを宣言
令和 2 (2020) 年 4 月	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるロックダウン
令和 5 (2023) 年 5 月	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が感染症法上の 5 類に移行
令和 6 (2024) 年 1 月	常勤看護師 1 名が退職
令和 6 (2024) 年 4 月	看護師 2 名体制でスタート
令和 6 (2024) 年 6 月	非常勤看護師 1 名が入職

2. ス タ ッ フ

所長・教授	大 重 賢 治	(医師)
准 教 授	藤 川 哲 也	(医師)
講 師	杉 山 明 子	(臨床心理士)

看 護 師	熊 谷 美智代	
看 護 師	矢 野 明 菜	
看 護 師	佐々木 靖 子	

非常勤医師	藤 川 美登里	(精神科医師)
非常勤医師	西 村 茉莉子	(精神科医師)

非常勤カウンセラー	松 本 菜 智	(臨床心理士)
非常勤カウンセラー	飯 野 晴 子	(臨床心理士)
非常勤カウンセラー	平 栗 富美子	(臨床心理士)

3. 業 務 概 要

保健管理センターの業務は、大きく三つに分類される。学校保健業務、職域保健（産業保健）業務、そして診療・カウンセリング業務である。

学校保健に関する業務として、学生定期健康診断と体育系部活動等所属学生健康診断がある。学生定期健康診断は、4月に全新入生および全在校生を対象として実施している他、10月にも秋入学の学生を対象として実施している。体育系部活動等所属学生健康診断は、夏に開催される大会に向けて、例年6月に実施している。

職域保健に関する業務として、人事・労務課と協同して、教職員を対象とした一般定期健康診断、有機溶剤や電離放射線の取り扱い者（教職員および学生）を対象とした特殊業務健康診断、超過勤務者産業医面談、休職者の復職支援等の業務を行っている。一般定期健康診断は、例年6～7月に実施し、7～8月にかけて事後措置（有所見者の面談、医療機関紹介等）を行っている。特殊業務健康診断は前期（5～6月）に1回、後期（12月）に1回実施し、結果が出次第、有所見者への面談を実施し、状況に応じて、再検査もしくは医療機関受診の指示を行っている。

一般診療は、常勤医師2名が分担して行っている。精神保健については、常勤臨床心理士1名、非常勤臨床心理士2名、非常勤精神科医師3名の体制で実施している。一般診療、精神保健とも、スタッフそれぞれの専門性を生かしつつ、有機的に連携しながら、診療・カウンセリングを実施している。

令和6年度 保健管理センター業務 年間スケジュール

区分 月別	行 事	内 容	対 象
令和6年4月～5月	学生定期健康診断* (4月8日～19日)	問診票記入、身長・体重、視力検査、聴力検査(会話法)、血圧・脈拍数測定、胸部X線間接撮影、尿検査、内科診察	全学生(新入生および在学学生)
	事後措置	血圧、胸部X線直接撮影、内科診察、精密検査のための病院紹介、身体的・心理的相談、健康診断証明書発行、保健指導	有所見者 有所見者(血圧、尿、内科診察)
5月～6月	前期特殊健康診断*	有機溶剤、電離放射線、紫・赤外線、塵肺、病原体特定化学物質、その他の有害物質取扱者及びVDT作業者に対する諸検査	教職員、学生(左記有害物質取扱者)
	事後措置	再検査、精密検査のための病院紹介	有所見者
6月～7月	教職員定期健康診断*	問診票記入、身長・体重・腹囲測定、視力検査、聴力検査(オーディオメーター)、血圧・脈拍数測定、尿検査、血液検査、胸部X線間接撮影、心電図検査、便潜血検査、上部消化管造影検査、婦人科検診(乳房超音波検査、子宮細胞診)、内科診察	教職員
	事後措置	再検査、精密検査のための病院紹介	有所見者
10月	10月入学生定期健康診断	問診票記入、身長・体重、視力検査、聴力検査(会話法)、血圧・脈拍数測定、尿検査、胸部X線間接撮影、内科診察	学生(10月入学大学院生等)
	事後措置	血圧、胸部X線直接撮影、内科診察、精密検査のための病院紹介、身体的・心理的相談、健康診断証明書発行、保健指導	有所見者 有所見者(血圧、尿、内科診察)

*財団法人神奈川県労働衛生福祉協会と業務契約を結び実施

区分 月別	行 事	内 容	対 象
1 2 月	後期特殊健康診断*	有機溶剤、電離放射線、紫・赤外線、塵肺、病原体特定化学物質、その他の有害物質取扱者及びVDT作業者に対する諸検査	教職員、学生（左記有害物取扱者）
	事後措置	再検査、精密検査のための病院紹介	有所見者
令和 7 年 1 月～3 月	各種健康診断結果集計		
	次年度保健管理計画作成		
通 年	●学生健康診断（学外実施）*	問診票記入、身長・体重、視力検査、聴力検査（会話法）、血圧・脈拍数測定、尿検査、胸部X線間接撮影、内科診察	4 月の定期健康診断を受診できなかった学生
	●事後措置	精密検査のための病院紹介、身体的・心理的相談、健康診断証明書発行	有所見者
	●入学予定者健康診断	書類審査	入学予定者
	●教職員採用時健康診断（毎月）	書類審査、教職員採用時健康診断	採用者
	●一般外来診察・心理相談・保健指導	保健管理センターにおいて、医師、臨床心理士、看護師等によって行う	学生、教職員
	●各種大学行事救護	イベント・試験等の救護 共通テスト・個別学力試験の救護	学生、教職員、一般参加者等
	●長時間労働者面接指導	産業医	教職員
	●教職員復帰支援	産業医、精神科医、カウンセラーによる休職者の復帰支援	メンタル不調により休職した教職員
	●労働安全衛生委員会	月1回開催 産業医	

*財団法人神奈川県労働衛生福祉協会と業務契約を結び実施

4. センター施設



平面図

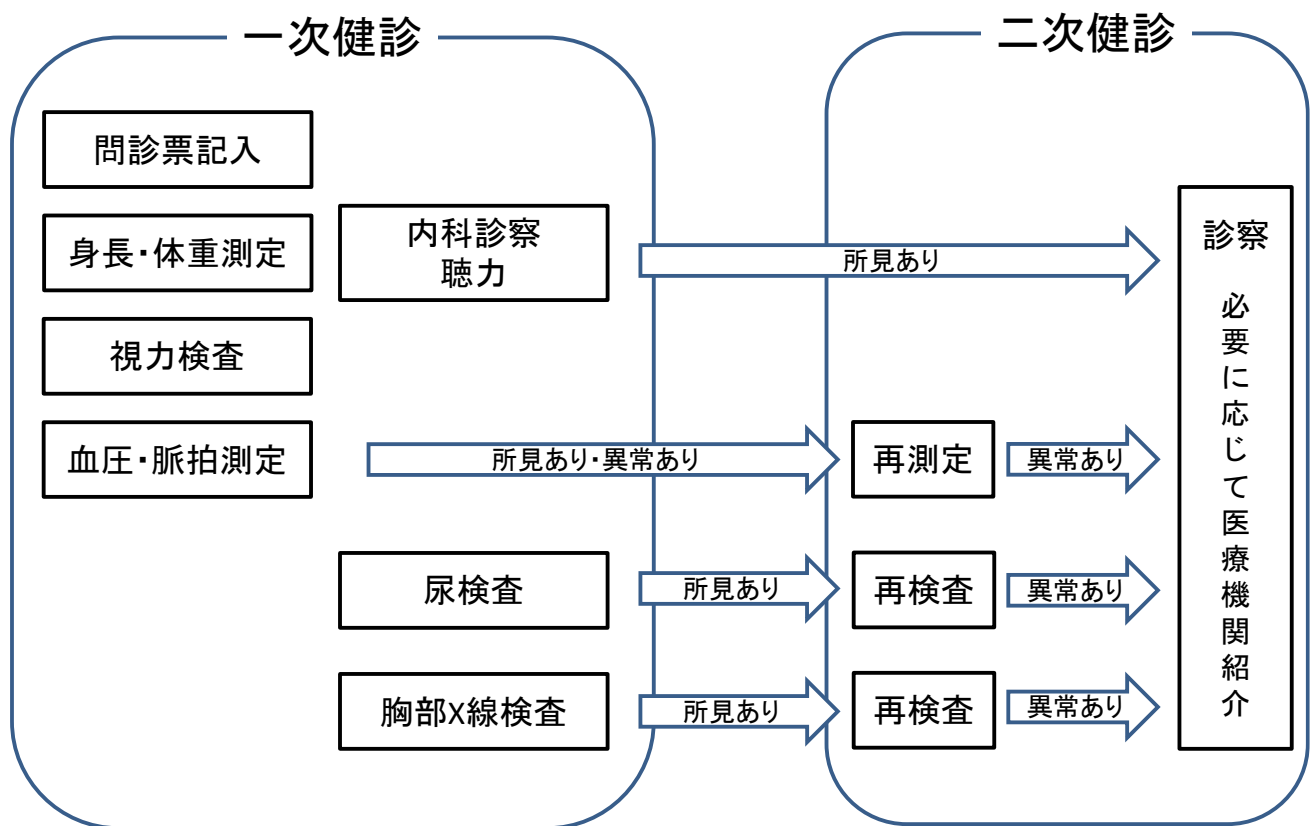


外観

Ⅱ． 学校保健

1. 学生一般健康診断

1) 実施の流れ



《一次健診で行われる、血圧測定、尿検査、胸部 x 線検査（間接撮影）にて異常所見が認められたものは、後日、再検査が実施される。再検査においても異常が認められた場合、保健管理センターの医師による診察が実施され、必要に応じて外部の医療機関への紹介がなされる。一次健診での内科診察で再診察が指示された場合も同様に、保健管理センターの医師による診察が行われる》

2) 実施状況

学部生

		一年生		二年生		三年生		四年生		計
		男	女	男	女	男	女	男	女	
経済学部	学生数	229	57	211	51	214	54	285	54	1155
	受診者数	211	54	66	22	75	13	81	21	543
経営学部	学生数	212	115	174	127	209	97	235	118	1287
	受診者数	191	112	44	33	38	26	50	40	534
理工学部	学生数	561	116	556	122	553	115	705	121	2849
	受診者数	538	114	288	69	189	50	269	63	1580
教育人間科学部	学生数							1	0	1
	受診者数							0	0	0
教育学部	学生数	71	144	74	141	91	121	105	133	880
	受診者数	71	141	71	136	84	121	66	106	796
都市科学部	学生数	171	92	156	106	147	113	215	102	1102
	受診者数	160	91	53	41	50	41	68	47	551
計	学生数	1244	524	1171	547	1214	500	1546	528	7274
	受診者数	1171	512	522	301	436	251	534	277	4004
	受診率	94.1	97.7	44.6	55.0	35.9	50.2	34.5	52.5	55.0

大学院生（修士・博士前期）

		一年生		二年生		計
		男	女	男	女	
教育学研究科	学生数	49	35	40	39	163
	受診者数	22	27	20	31	100
国際社会科学府	学生数	61	34	65	48	208
	受診者数	30	30	11	14	85
先進実践学環	学生数	32	10	29	11	82
	受診者数	25	10	15	6	56
理工学府	学生数	318	48	320	69	755
	受診者数	249	40	194	45	528
環境情報学府	学生数	149	32	139	36	356
	受診者数	106	26	56	15	203
都市イノベーション学府	学生数	75	30	104	43	252
	受診者数	65	27	39	20	151
計	学生数	684	189	697	246	1816
	受診者数	497	160	335	131	1,123
	受診率	72.7	84.7	48.1	53.3	61.8

学生一般健康診断：実施状況

大学院生（博士後期）

		一年生		二年生		三年生		計
		男	女	男	女	男	女	
国際社会科学研究科	学生数					0	1	1
	受診者数					0	0	0
国際社会科学府	学生数	7	6	4	5	28	18	68
	受診者数	4	6	0	1	0	3	14
工学府	学生数					2	0	2
	受診者数					0	0	0
理工学府	学生数	22	3	45	5	67	16	158
	受診者数	14	2	16	0	14	3	49
環境情報学府	学生数	21	5	16	4	38	19	103
	受診者数	8	3	1	0	4	1	17
都市イノベーション学府	学生数	3	4	18	5	33	15	78
	受診者数	1	3	10	1	6	2	23
計	学生数	53	18	83	19	168	69	410
	受診者数	27	14	27	2	24	9	103
	受診率	50.9	77.8	32.5	10.5	14.3	13.0	25.1

総計

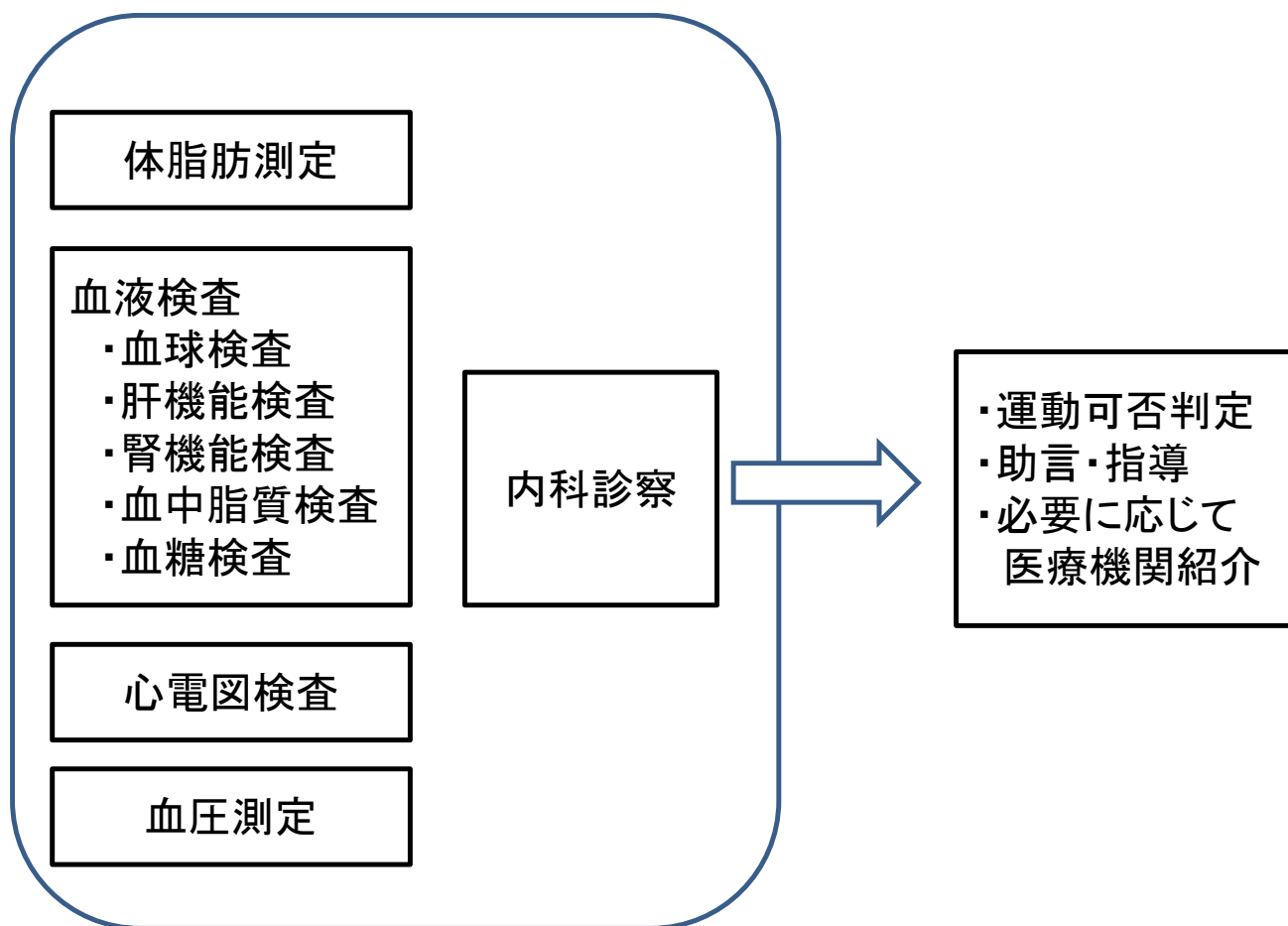
		男	女	計
総 計	学生数	6860	2640	9500
	受診者数	3573	1657	5230
	受診率	52.1	62.8	55.1

その他の学生受診者

	男	女	計
連合大学生	1	1	2
国際教育センター	1	0	1
計	2	1	3

2. 体育系部活動健康診断

1) 実施の流れ



《保健管理センターにて、血圧測定、心電図検査、血液検査および医師による内科診察を実施し、運動の可否を判断。専門医の判断等が必要な場合、外部医療機関へ紹介》

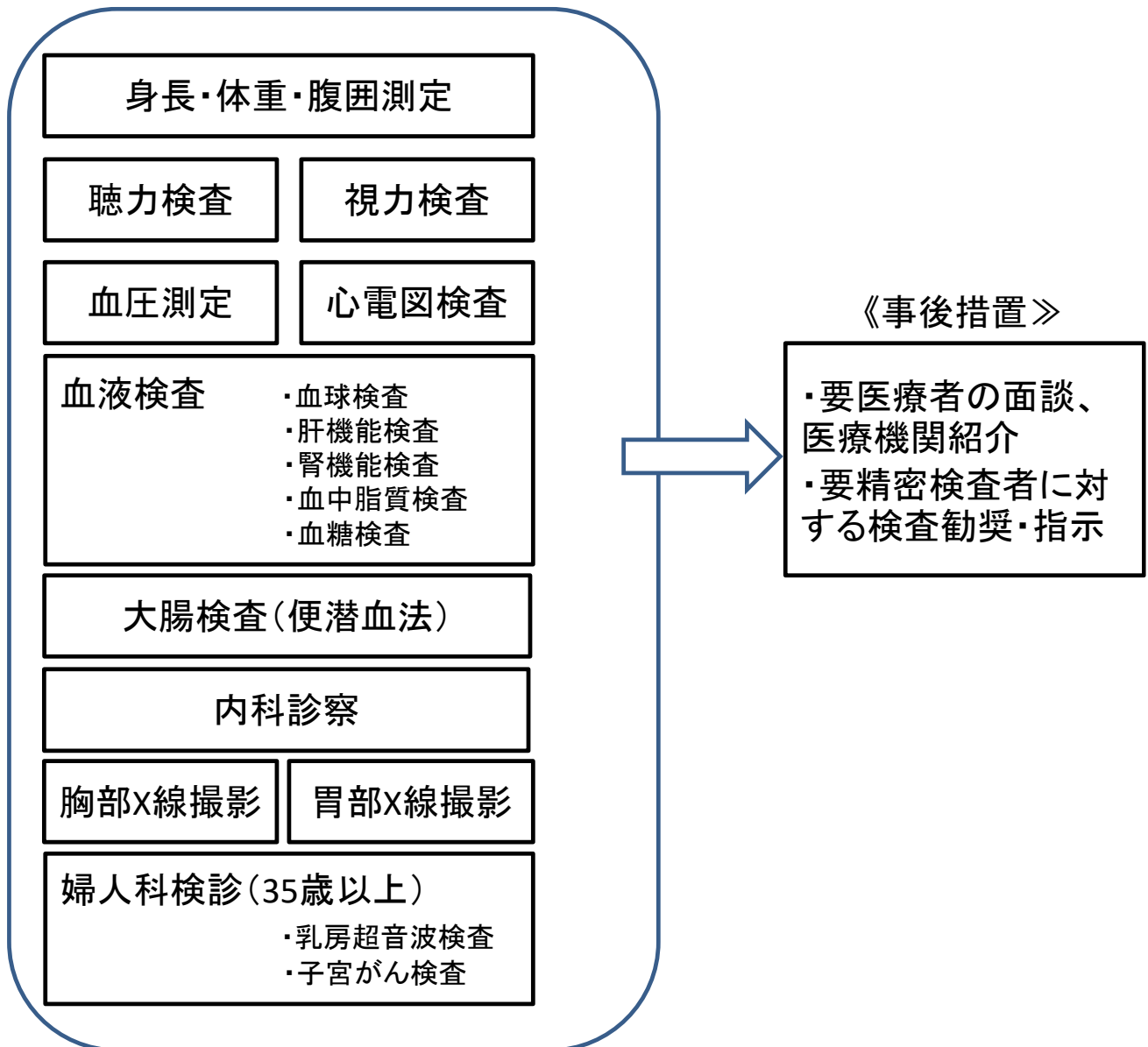
2) 実施状況・結果

今年は実施せず

Ⅲ. 職域保健

1. 教職員定期健康診断

1) 実施の流れ



《学内（校内）に契約業者が入り、健康診断を実施。保健管理センター医師が内科診察に参加。要医療者の面談、要精密検査者に対する検査勧奨・指示などの事後措置を保健管理センター医師が実施。教職員は、事業所内で実施される定期健康診断の代わりに人間ドックでの健診の選択も可能》

2) 定期健康診断実施状況

	対象者数(人)	実施医療機関別人数			受診率(%)
		本学(人)	外部医療機関(人)	計(人)	
常盤台地区	1,149	800	197	997	86.8
附属学校	159	126	22	148	93.1
計	1,308	926	219	1,145	87.5

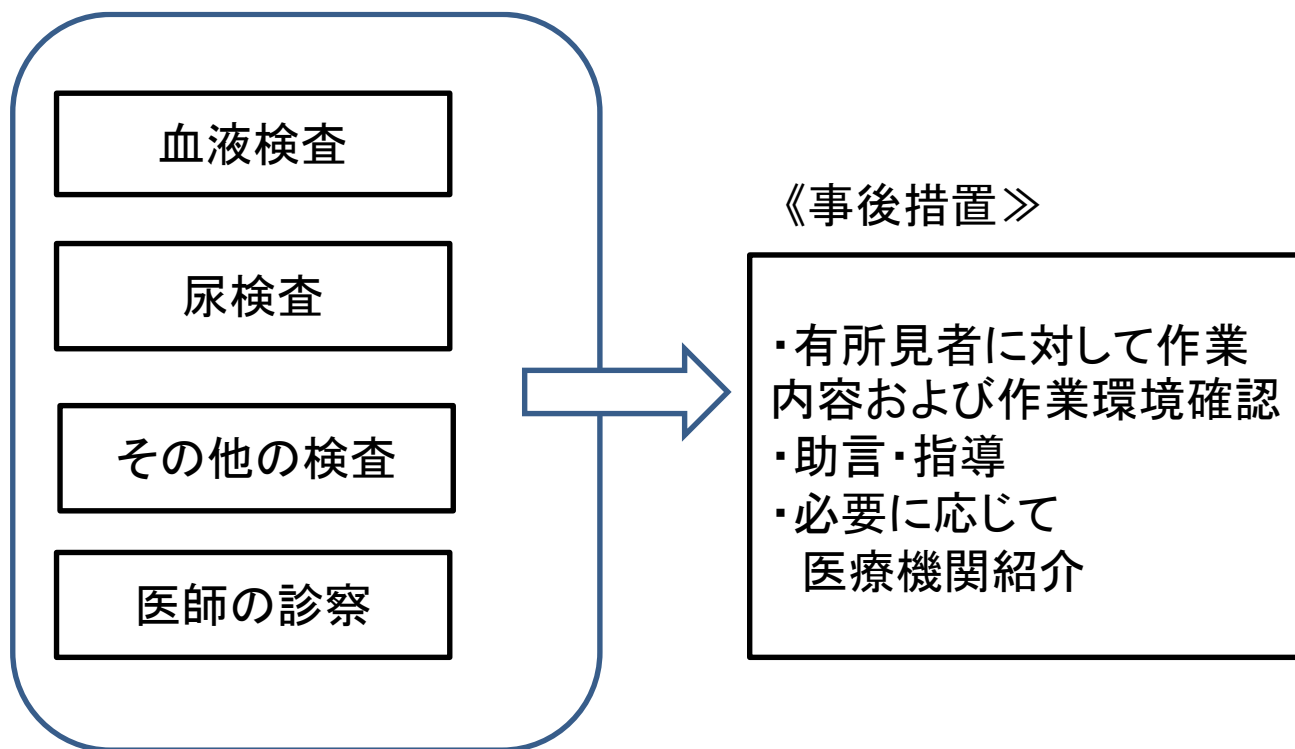
休職者除く

3) 雇い入れ健康診断受診状況

	実施医療機関別人数		
	本学実施(人)	外部医療機関(人)	計(人)
常盤台地区	77	7	84
附属学校	0	0	0
計	77	7	84

特殊健康診断

1) 実施の流れ



《学内に契約業者が入り、健康診断を実施。有所見者に対して保健管理センター医師が作業内容および作業環境を確認し、助言・指導を行う。必要に応じて、外部医療機関紹介》

2) 実施状況－教職員

		受診者数(人)	有所見者数(人)	有所見率(%)	有害物質の曝露による 又は、その疑い
粉塵検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
電離放射線	前期	8	0	0.0	0
	後期	1	0	0.0	0
	計	9	0	0.0	0
鉛検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
有機溶剤検診	前期	18	0	0.0	0
	後期	16	0	0.0	0
	計	34	0	0.0	0
特定化学物質検診	前期	37	0	0.0	0
	後期	38	0	0.0	0
	計	75	0	0.0	0
指導勧奨による 特殊健康診断 (労基署報告件数)	行政通達検診	前期	0	0.0	0
		後期	0	0.0	0
		計	0	0.0	0
	行政通達(VDT) 検診	前期	12	0.0	0
		後期	7	0.0	0
		計	19	0.0	0
その他の健康診断	前期	17	0	0.0	0
	後期	16	0	0.0	0
	計	33	0	0.0	0
石綿検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
特定業務健診	前期				
	後期	11	0	0.0	0
	計	11	0	0.0	0
合計	前期	92	0	0.0	0
	後期	89	0	0.0	0
	計	181	0	0.0	0

※その他の健康診断：アンモニア・フェノール・酸・病原体取扱者

実施状況－学生

		受診者数(人)	有所見者数(人)	有所見率(%)	有害物質の曝露による 又は、その疑
粉塵検診	前期	7	0	0.0	0
	後期	18	0	0.0	0
	計	25	0	0.0	0
電離放射線	前期	72	1	1.4	0
	後期	20	0	0.0	0
	計	92	1	1.1	0
鉛検診	前期	2	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	2	0	0.0	0
有機溶剤検診	前期	182	0	0.0	0
	後期	89	0	0.0	0
	計	271	0	0.0	0
特定化学物質検診	前期	280	1	0.4	0
	後期	168	1	0.6	0
	計	448	2	0.4	0
指導勸奨による 特殊健康診断 (労基署報告件数)	行政通達検診	前期	14	0	0.0
		後期	2	0	0.0
		計	16	0	0.0
	行政通達(VDT)検診	前期	41	0	0.0
		後期	19	0	0.0
		計	60	0	0.0
その他の健康診断	前期	150	0	0.0	0
	後期	66	0	0.0	0
	計	216	0	0.0	0
石綿検診	前期	0	0	0.0	0
	後期	0	0	0.0	0
	計	0	0	0.0	0
特定業務健診	前期				
	後期	64	0	0.0	0
	計	64	0	0.0	0
合計	前期	748	2	0.3	0
	後期	446	1	0.2	0
	計	1194	3	0.3	0

※その他の健康診断：アンモニア・フェノール・酸・病原体取扱者

3. 産業医面談

1) 超過勤務者面談実施状況

産業医受診予定者

①超過勤務時間が月 80 時間を超える場合

②超過勤務時間が月 60 時間を超える月が 2 カ月連続した場合

③超過勤務時間が月 45 時間を超える月が 5 カ月連続した場合

実施月	受診者
4月期	0
5月期	2
6月期	0
7月期	1
8月期	0
9月期	0
10月期	0
11月期	1
12月期	0
R7 1月期	1
2月期	2
3月期	1
合計	8

2) 職場復帰支援面談実施状況

	月別回数
4月	3
5月	3
6月	2
7月	7
8月	5
9月	8
10月	6
11月	3
12月	1
R7 1月	7
2月	4
3月	8
合計	57

IV. 診療・カウンセリング業務

外来担当表

	時間	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday
内科・一般診療 General clinic	09:00-12:30	大重 医師 Ohshige, MD	大重 医師 Ohshige, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD
	14:00-15:30	大重 医師 Ohshige, MD	大重 医師 Ohshige, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	藤川(哲) 医師 Fujikawa T, MD	
心療内科・精神科診療 Mental clinic (予約制)	10:00-13:00	西村 医師 Nishimura, MD		藤川(美) 医師 Fujikawa M, MD (月2回)	西村 医師 Nishimura, MD (月1回)	
	14:00-17:00	西村 医師 Nishimura, MD				
心理カウンセリング Counselling (予約制)	10:00-13:00	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	平栗 臨床心理士 Hiraguri, Therapist
		平栗 臨床心理士 Hiraguri, Therapist			飯野 臨床心理士 Iino, Therapist	飯野 臨床心理士 Iino, Therapist
	14:00-17:00	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	杉山 臨床心理士 Sugiyama, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	松本 臨床心理士 Matsumoto, Therapist	平栗 臨床心理士 Hiraguri, Therapist
		平栗 臨床心理士 Hiraguri, Therapist			飯野 臨床心理士 Iino, Therapist	飯野 臨床心理士 Iino, Therapist

1. 一 般 診 療

1) 月別診療件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	35	54	31	44	6	11	24	26	27	19	11	14	302
職員	33	42	48	48	35	43	42	42	42	55	48	55	533
合計	68	96	79	92	41	54	66	68	69	74	59	69	835

2) 疾患別診療件数

		一 般 診 療																								
患 者 利 用 者	疾 患	内科				外科						耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	歯 科	皮 膚 科	産 婦 人 科	泌 尿 器 科	そ の 他	精 神 科 ・ 精 神 相 談	感 染 症	健 康 相 談	健 診 事 後 面 談	産 業 医 面 談	合 計	外 部 医 療 機 関 紹 介	休 養
		呼 吸 器 系	循 環 器 系	消 化 器 系	そ の 他	創 傷	捻 挫 ・ 打 撲	骨 折 ・ 脱 臼	熱 傷	腰 痛 ・ 関 節 痛	そ の 他															
		学 部 生	男	11	3	7	22	20	7	1	1	0	29	2	0	0	3	0	4	48	1	0	17	176	58	23
	女	4	1	5	19	15	4	0	0	0	2	1	0	0	1	9	0	4	51	0	0	10	126	14	37	
	計	15	4	12	41	35	11	1	1	0	31	3	0	0	4	9	0	8	99	1	0	27	302	72	60	
大 学 院 生	男	1	1	3	15	2	1	0	1	1	2	1	2	0	4	0	0	22	2	1	7	66	22	4		
	女	2	0	0	6	3	0	0	0	0	1	2	1	0	0	4	1	1	23	0	0	4	48	10	3	
	計	3	1	3	21	5	1	0	1	1	3	3	3	0	4	4	1	1	45	2	1	11	114	32	7	
教 職 員	男	1	1	0	1	3	1	0	0	1	1	2	1	0	1	0	1	3	0	0	11	270	298	7	1	
	女	0	0	0	6	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	5	0	0	10	218	247	3	5
	計	1	1	0	7	6	1	0	0	2	2	2	1	0	1	1	0	3	8	0	0	21	488	545	10	6
合 計		19	6	15	69	46	13	1	2	3	36	8	4	0	9	14	1	12	152	3	1	59	488	961	114	73

2. 精神科診療・心理カウンセリング

1) 月別診療件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	15	15	14	16	3	9	13	13	13	12	7	9	139

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
教職員	0	1	0	0	1	0	0	1	1	2	1	1	8

2) 月別カウンセリング件数

		4月		5月		6月		7月	
		学生数	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)
学生	常勤カウンセラー	61	3	55	3	53	1	61	3
	非常勤カウンセラー	90	9	142	18	127	8	156	13
	(小計)	151	12	197	21	180	9	217	16
教職員	常勤カウンセラー	1		3		3		4	
	非常勤カウンセラー	1		4		1		7	
	(小計)	2		7		4		11	
保護者	常勤カウンセラー	8		6		4		8	
	非常勤カウンセラー	4		3		2		2	
	(小計)	12		9		6		10	

8月		9月		10月		11月	
総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)
35	2	54	0	66	2	63	0
84	6	87	10	129	14	141	8
119	8	141	10	195	16	204	8
3		14		9		6	
4		2		9		6	
7		16		18		12	
8		7		7		58	
0		0		2		3	
8		7		9		61	

12月		1月		2月		3月		合計	
総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)	総数(回)	新規(人)
58	2	53	0	41	2	62	1	662	19
125	11	141	6	108	10	80	6	1410	119
183	13	194	6	149	12	142	7	2072	138
9		6		7		7		72	
9		5		8		9		65	
18		11		15		16		137	
4		8		3		9		130	
5		0		3		1		25	
9		8		6		10		155	

合計回数 2364

V. 研究業績

1. 著書・論文

桂 瑠以・橋本 和幸・杉山 明子. 高齢者のネット利用がネットの対人関係に及ぼす影響：就労形態別での検討. 川村学園女子大学研究紀要 35 1-12, 2024

Sawai A, Mutou Y, Sano F, Miyazaki T, Ioroi S, Sawai S, Fujikawa T, Tochikubo O. Influence of Chronic Mental Stress on Taste and Pungency Due to End-of-Semester Examination. J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo). 2024;70(6):445-453. doi: 10.3177/jnsv.70.445.

Furuno A, Sukegawa A, Ohshige K, Suzuki Y, Yamaguchi M, Miyagi E, Ueda Y, Sekine M, Mizushima T. Three-year questionnaire study on human papillomavirus vaccination targeting new female college school students: Follow-up to a 2021 report to reveal the impact of a policy change in Japan. JOURNAL OF OBSTETRICS AND GYNAECOLOGY RESEARCH 2024;50 (9): 1640 – 1648. DOI : 10.1111/jog.16049

2. 学会発表等

3. 研究助成金

藤川哲也. 科学研究費補助金 基盤研究C (分担)

VII. その他

1. 講義・講演等

講義：

藤川哲也 教養講義「健康の科学」身体（内科・保健衛生領域含む）

杉山明子 教養講義「健康の科学」精神

大重賢治 教養講義「健康の科学」社会

2. 学内委員会等

大重賢治. 労働安全衛生委員会

大重賢治, 藤川哲也, 杉山明子. 労働安全衛生委員会メンタルヘルス部会

大重賢治. 人を対象とする医学系研究倫理専門委員会

藤川哲也. 人を対象とする非医学系研究倫理専門委員会

大重賢治. 遺伝子組換え実験安全専門委員会

藤川哲也. ハラスメント相談員（役職指定）

横浜国立大学保健管理センター

令和7年3月31日 発行